

いしのまき

MAY.2012

平成24年5月15日号
No.95 (5月15日発行)



今年には開花が遅かった石巻地方の桜。ゴールデンウィークが始まった4月下旬に満開となり、見ごろを迎えました。

市内の名所のひとつ、石巻専修大学では今年もキャンパスを市民に開放してお花見を楽しんでもらいました。

大学では、平成元年の開学時に植えた桜に加え、年々少しずつその数を増やしてきました。現在は講義棟などを囲んで約650本の木が立ち並び一斉に咲き誇る風景は見ごたえがあります。

ほとんどがソメイヨシノですが、シダレザクラやサトザクラ、カンヒザクラなど種類も豊富。満開の花びらの隙間から吹き込んでくる春風が、訪れた人たちの心を明るくしていました。

キャンパスは春爛漫

石巻専修大学 650本の桜咲き誇る



主な内容

P 2 ---- 移転対象地区(市街地)に係る～今後の住まい等に関する相談会～

P 4 ---- 震災復興情報

移転対象地区(市街地)に係る～今後の住まい等に関する相談会～を実施します

市では、震災により、震災前まで住んでいたところに住めなくなる地域の方を対象として、移転等に関する情報を提供しながら、皆さんの声をお聞きして、将来の生活設計をする上で、お役に立てるよう相談会を実施します。

実施期間 5月28日(月)～6月30日(土)

※詳細についてはP2をご覧ください。